

## 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月11日

上場取引所 東 名

上場会社名 フタバ産業株式会社

コード番号 7241 URL <http://www.futabasangyo.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三島 康博

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 佐々木 康夫

TEL 0564-31-2211

四半期報告書提出予定日 平成21年11月11日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	162,096	△27.0	△2,471	—	△4,370	—	121	—
21年3月期第2四半期	221,921	1.7	△624	—	△2,285	—	△8,447	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	1.73	—
21年3月期第2四半期	△120.74	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	258,437	49,839	14.9	551.57
21年3月期	257,525	46,375	14.3	524.81

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 38,586百万円 21年3月期 36,715百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	15.00	—	0.00	15.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	350,000	△9.3	△1,500	—	△4,500	—	△1,000	—	△14.29

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
- |                 |   |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更        | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- |                      |             |             |             |             |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  | 22年3月期第2四半期 | 70,049,627株 | 21年3月期      | 70,049,627株 |
| ② 期末自己株式数            | 22年3月期第2四半期 | 91,271株     | 21年3月期      | 90,202株     |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第2四半期 | 69,958,727株 | 21年3月期第2四半期 | 69,962,540株 |

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想には、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、その情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、市場動向、株価・為替動向等の状況変化により予想数値と異なる可能性があります。

## 「参考」個別業績予想

平成22年3月期の個別業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

(%表示は通期は対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	257,000	△5.8	△4,000	—	△5,700	—	0	—	0.00

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

## ・定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気刺激策の効果が見られ景気の減速感は弱まったものの、依然として個人消費は低調に推移いたしました。

当社グループの主要得意先であります自動車業界におきましては、日本でのエコカー減税をはじめ、各国の自動車販売促進策による販売増効果が現れているものの、全体としては前年を下回っております。

このような状況にあって当社グループは、全社をあげた原価低減、経費節減、業務の効率化等に取り組んでまいりました。しかしながら、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は1,620億円と前年同四半期比27.0%の減収となりました。事業の種類別の内訳は、自動車等車両部品1,576億円(前年同四半期比26.0%減)、情報環境機器部品44億円(前年同四半期比49.3%減)となりました。所在地別の内訳は、日本1,199億円(前年同四半期比24.8%減)、北米176億円(前年同四半期比32.5%減)、欧州125億円(前年同四半期比52.9%減)、アジア190億円(前年同四半期比9.7%減)となっております。海外売上高は、513億円(前年同四半期比33.3%減)で全体に占める割合は31.7%となりました。

利益につきましては、営業損失は24億円(前年同四半期は6億円の営業損失)、経常損失は43億円(前年同四半期は22億円の経常損失)、四半期純利益は法人税等の更正による還付税額もあって1億円(前年同四半期は84億円の四半期純損失)となりました。事業の種類別の営業損益は自動車等車両部品事業は25億円の営業損失(前年同四半期は9億円の営業損失)、情報環境機器部品が0.3億円の営業利益(前年同四半期比89.3%減)となっており、所在地別の営業損益は日本36億円の営業損失(前年同四半期は48億円の営業損失)、北米7億円の営業損失(前年同四半期は6億円の営業利益)、欧州5億円の営業損失(前年同四半期は10億円の営業利益)、アジアは営業利益24億円(前年同四半期比1.2%減)となっております。

## 2. 連結業績財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産については、売上債権の増加などにより、前連結会計年度末に比べて9億円増加し、2,584億円となりました。負債については、長短借入金の返済や新株予約権付社債の償還などにより、前連結会計年度末に比べて25億円減少し、2,085億円となりました。純資産については、有価証券評価差額金及び為替換算調整勘定、少数株主持分の増加などにより、前連結会計年度末に比べて34億円増加し、498億円となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向等を勘案し、通期の売上計画を見直したことや企業体質改善に向けた諸施策の取り組みにより、通期の連結業績予想については、売上高3,500億円(前期比358億円減、9.3%減)、営業損失15億円(前期は135億円の営業損失)、経常損失45億円(前期は185億円の経常損失)、当期純損失10億円(前期は380億円の当期純損失)に修正することといたしました。

## 4. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

## (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

## (簡便な会計処理)

## 1 固定資産の減価償却費の算定方法

減価償却の方法として定率法を採用しているものについては、当連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分する方法によっております。

## 2 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降の経営環境や一部差異等の発生状況に著しい変化がないと認められることから、前連結会計年度において使用した将来の業績予測などを利用する方法によっております。

## 3 退職給付引当金

退職給付費用、数理計算上の差異の費用処理額、過去勤務債務の費用処理額については、それぞれ当連結会計年度に係る年間の費用処理額を期間按分して算定しております。

## (四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

## 税金費用の計算

一部の連結子会社における税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じる方法等により計算しております。なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

## (3) 四半期連結財務諸表に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

## (4) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループの継続企業の前提に関する重要な不確実性は、以下の理由により認められません。

前連結会計年度末において当社グループ各社において財務制限条項に抵触していたシンジケート・ローンにつきましては、債務返済および変更契約の締結により当第2四半期連結会計期間及び当第2四半期連結会計期間末後において財務制限条項への抵触を解消いたしました。また、平成21年9月30日を償還期限とする新株予約権付社債についても新たなシンジケート・ローン組成により償還いたしました。また、今後の資金需要についても各取引金融機関からは継続的な支援方針をいただいております。なお、継続した営業損失の計上については、新経営陣により再生のための中期経営計画を策定し、同計画に沿って早期の業績回復を図ることにより早期に解消されるものと見込んでおります。

## 5. 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,100	12,479
受取手形及び売掛金	49,928	42,861
製品	3,629	3,288
仕掛品	12,600	11,868
原材料及び貯蔵品	3,325	3,320
繰延税金資産	5	7
その他	8,614	9,848
貸倒引当金	△20	△31
流動資産合計	89,184	83,642
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	32,805	29,642
機械装置及び運搬具（純額）	72,479	67,717
工具、器具及び備品（純額）	16,989	16,403
土地	14,901	14,789
リース資産（純額）	402	419
建設仮勘定	8,058	22,615
有形固定資産合計	145,639	151,588
無形固定資産		
451		511
投資その他の資産		
投資有価証券	18,407	17,114
繰延税金資産	913	778
その他	6,454	3,952
貸倒引当金	△2,613	△63
投資その他の資産合計	23,162	21,782
固定資産合計	169,252	173,882
資産合計	258,437	257,525

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	50,030	33,465
短期借入金	70,367	73,467
1年内返済予定の長期借入金	3,803	4,044
1年内償還予定の新株予約権付社債	—	14,722
未払法人税等	523	500
役員賞与引当金	1	1
その他	17,450	21,783
流動負債合計	142,177	147,985
固定負債		
長期借入金	49,142	45,762
繰延税金負債	7,932	7,499
退職給付引当金	8,280	8,100
役員退職慰労引当金	47	116
持分法適用に伴う負債	—	843
その他	1,018	841
固定負債合計	66,420	63,163
負債合計	208,597	211,149
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,820	11,820
資本剰余金	13,321	13,321
利益剰余金	9,497	9,376
自己株式	△145	△145
株主資本合計	34,493	34,372
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,492	4,377
為替換算調整勘定	△1,399	△2,034
評価・換算差額等合計	4,093	2,342
少数株主持分	11,252	9,660
純資産合計	49,839	46,375
負債純資産合計	258,437	257,525

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	221,921	162,096
売上原価	212,656	156,040
売上総利益	9,265	6,055
販売費及び一般管理費	9,889	8,527
営業損失(△)	△624	△2,471
営業外収益		
受取利息	150	47
受取配当金	255	94
作業くず売却益	479	329
デリバティブ評価益	134	282
持分法による投資利益	—	3
その他	247	456
営業外収益合計	1,267	1,214
営業外費用		
支払利息	1,469	1,440
為替差損	472	1,110
持分法による投資損失	434	—
その他	551	563
営業外費用合計	2,928	3,114
経常損失(△)	△2,285	△4,370
特別利益		
貸倒引当金戻入額	0	—
投資有価証券売却益	—	843
役員退職慰労引当金戻入額	—	85
その他	—	8
特別利益合計	0	937
特別損失		
減損損失	4,004	676
投資有価証券評価損	—	134
固定資産廃棄損	—	496
その他	—	237
特別損失合計	4,004	1,545
税金等調整前四半期純損失(△)	△6,288	△4,979
法人税等	896	△5,850
少数株主利益	1,262	750
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△8,447	121

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## 【追加情報】

平成19年11月に当時の子会社である株式会社ビジネスデザイン研究所に対する不正な金融支援に関して発行された手形5枚(額面合計1,500百万円)および同時に持ち出された未使用の手形用紙45枚については、岡崎簡易裁判所において権利を争う申述の終期を平成21年10月16日として公示催告が行われた結果、平成21年10月19日付で除権決定されました。当該決定により、今後における損害発生リスクは十分に低減したものと見込まれます。

## (4) セグメント情報

## 【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

	自動車等車両 部品事業 (百万円)	情報環境機器 部品事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	105,889	4,337	110,227	—	110,227
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	(—)	—
計	105,889	4,337	110,227	(—)	110,227
営業利益又は営業損失(△)	△3,150	229	△2,921	(—)	△2,921

(注) 1 事業の区分は、製品の使用目的及び販売市場等の類似性により区分しております。

2 各区分の主な製品

(1) 自動車等車両部品事業 …… マフラー、エキゾーストマニホールド、サスペンションメンバー等

(2) 情報環境部品事業 …… 複写機、レーザープリンター等の精密部品

当第2四半期連結会計期間(自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)

	自動車等車両 部品事業 (百万円)	情報環境機器 部品事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	87,869	2,343	90,213	—	90,213
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	(—)	—
計	87,869	2,343	90,213	(—)	90,213
営業利益又は営業損失(△)	99	△7	92	(—)	92

(注) 1 事業の区分は、製品の使用目的及び販売市場等の類似性により区分しております。

2 各区分の主な製品

(1) 自動車等車両部品事業 …… マフラー、エキゾーストマニホールド、サスペンションメンバー等

(2) 情報環境部品事業 …… 複写機、レーザープリンター等の精密部品

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	自動車等車両 部品事業 (百万円)	情報環境機器 部品事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	213,217	8,703	221,921	—	221,921
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	(—)	—
計	213,217	8,703	221,921	(—)	221,921
営業利益又は営業損失(△)	△999	375	△624	(—)	△624

(注) 1 事業の区分は、製品の使用目的及び販売市場等の類似性により区分しております。

2 各区分の主な製品

(1) 自動車等車両部品事業 …… マフラー、エキゾーストマニホールド、サスペンションメンバー等

(2) 情報環境部品事業 …… 複写機、レーザープリンター等の精密部品

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	自動車等車両 部品事業 (百万円)	情報環境機器 部品事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	157,684	4,412	162,096	—	162,096
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	(—)	—
計	157,684	4,412	162,096	(—)	162,096
営業利益又は営業損失(△)	△2,511	39	△2,471	(—)	△2,471

(注) 1 事業の区分は、製品の使用目的及び販売市場等の類似性により区分しております。

2 各区分の主な製品

(1) 自動車等車両部品事業 …… マフラー、エキゾーストマニホールド、サスペンションメンバー等

(2) 情報環境部品事業 …… 複写機、レーザープリンター等の精密部品

## 【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	74,178	11,480	13,395	11,173	110,227	—	110,227
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,522	0	0	182	5,705	(5,705)	—
計	79,700	11,480	13,395	11,355	115,932	(5,705)	110,227
営業利益又は営業損失(△)	△4,549	△3	370	1,256	△2,925	4	△2,921

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北米 …………… アメリカ、カナダ

(2) 欧州 …………… イギリス、チェコ

(3) アジア …………… 中国、インド

当第2四半期連結会計期間(自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	62,070	9,638	6,517	11,986	90,213	—	90,213
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,944	0	0	52	2,996	(2,996)	—
計	65,015	9,638	6,517	12,039	93,210	(2,996)	90,213
営業利益又は営業損失(△)	△1,273	△291	△112	1,839	162	△69	92

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北米 …………… アメリカ、カナダ

(2) 欧州 …………… イギリス、チェコ

(3) アジア …………… 中国、インド

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	148,340	26,099	26,696	20,784	221,921	—	221,921
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,173	0	1	319	11,494	(11,494)	—
計	159,513	26,100	26,697	21,104	223,416	(11,494)	221,921
営業利益又は営業損失(△)	△4,870	602	1,082	2,492	△693	68	△624

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北米 …………… アメリカ、カナダ

(2) 欧州 …………… イギリス、チェコ

(3) アジア …………… 中国、インド

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	日本 (百万円)	北米 (百万円)	欧州 (百万円)	アジア (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	112,947	17,610	12,579	18,958	162,096	—	162,096
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,981	0	1	102	7,086	(7,086)	—
計	119,929	17,610	12,581	19,061	169,182	(7,086)	162,096
営業利益又は営業損失(△)	△3,648	△748	△560	2,461	△2,496	24	△2,471

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北米 …………… アメリカ、カナダ

(2) 欧州 …………… イギリス、チェコ

(3) アジア …………… 中国、インド

## 【海外売上高】

前第2四半期連結会計期間(自 平成20年7月1日 至 平成20年9月30日)

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	12,224	13,457	11,743	242	37,667
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	—	110,227
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	11.1	12.2	10.7	0.2	34.2

当第2四半期連結会計期間(自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	10,161	6,577	12,680	236	29,655
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	—	90,213
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	11.3	7.3	14.1	0.2	32.9

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	27,762	26,959	21,762	535	77,020
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	—	221,921
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	12.5	12.2	9.8	0.2	34.7

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	北米	欧州	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	18,305	12,651	20,016	396	51,370
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	—	162,096
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	11.3	7.8	12.4	0.2	31.7

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北米 …………… アメリカ、カナダ

(2) 欧州 …………… イギリス、フランス、チェコ、ハンガリー

(3) アジア …………… 中国、インド

(4) その他の地域 …… オーストラリア等

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考」

「参考」 四半期個別財務諸表

(1) (要約)四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産	61,149	57,125
固定資産	108,358	101,186
資産合計	169,507	158,311
負債の部		
流動負債	87,614	91,108
固定負債	48,816	36,586
負債合計	136,430	127,694
純資産の部		
株主資本	27,578	26,224
評価・換算差額等	5,499	4,393
純資産合計	33,077	30,617
負債純資産合計	169,507	158,311

(2) (要約)四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	157,519	118,922
売上原価	155,177	116,238
売上総利益	2,341	2,683
販売費及び一般管理費	6,316	5,931
営業損失(△)	△3,974	△3,247
営業外収益	930	1,121
営業外費用	609	2,253
経常損失(△)	△3,653	△4,380
特別利益	—	928
特別損失	434	1,356
税引前四半期純損失(△)	△4,088	△4,807
法人税等	203	△6,161
四半期純利益又は 四半期純損失(△)	△4,291	1,354